



保護者の皆様へ

本校では、川本中学校区において小中一貫教育を行い小中学校9年間の学びと育ちの連続性を重視した指導により学力向上に取り組んでいます。学力向上は、保護者の協力が必要です。相互に連携することで子どもたちの学力は何倍にも高められます。家庭学習の習慣を早期に身に付けるために、手引きの活用をお願いします。

家庭学習をすると・・・

- ①学校で学習した内容をより確かなものにします。
- ②家庭での学習習慣が身に付きます。
- ③自ら学ぼうとする態度や学習に対する自信が身に付きます。
- ④がまん強さ・根気・集中力が身に付きます。
- ⑤家族がふれあう機会となります。

➡ 生涯にわたる「学び」へとつながります。

1 家庭学習を習慣化するために

《学力アップは規則正しい生活から》

- 早寝・早起きをし、朝食は必ずとりましょう。
- 毎日、少しずつでも運動をしましょう。
- テレビやゲームの時間を話し合しましょう。
- 家族の一員として、お手伝いに取り組みましょう。
- 学習に取り組む時間帯を話し合しましょう。

《勉強するときは》

- 学習するときは、テレビを消しましょう。
- よい姿勢で学習しましょう。
- 机の上をきれいにしてから学習しましょう。

《学習のめやす》

- 【学年×10分】+10分を毎日行いましょう。
- 保護者とよく話し合ってください。

2 どんな学習をすればいいの？

①学校からの宿題

音読、漢字、計算練習（ドリル・プリント）日記など

②自主学習

授業の復習・予習
興味のあることを調べることなど

【国語】

- ・漢字練習 ・音読
- ・視写 ・日記
- ・読書
- ・意味調べ
- ・言葉の使い方調べ
- ・テストに再チャレンジ
- ・文や詩の暗唱

など

【算数】

- ・計算練習
- ・計算ドリル
- ・百マス計算
- ・図形をかく
- ・自分で問題をつくる
- ・テストに再チャレンジ

など

【その他】

- ・各教科の復習
- ・学習に関係することながらを聞いたり、本や新聞、地図などで調べたりしてまとめる。
- ・自然や生き物とのふれあい、観察したことをまとめる。

など

3 各学年で身に付けたい力

《遊べない子にする2年生》

- 160字の配当漢字がすべて読み、1年生で習った漢字が書ける。
- 順序を考えながら、読んだり書いたりできる。
- 10000までの数のあらわし方やしくみが分かる。
- 2けたや簡単な3けたのたし算・ひき算ができる。
- 九九がすらすら言える。
- 長さ(mm, cm, m) 体積(mL, dL, L) 時間(日, 時, 分)の単位が分かる。

《「九つの壁」を破る4年生》

- 200字の配当漢字がすべて読み、3年生までに習った漢字が書ける。
- 辞書の活用を習慣付ける。
- 指示語や接続語に気を付けて、文と文のつながりを考えながら読める。
- 文章のまとまりを考えて改行する。
- 億や兆の数を、読んだり、書いたりできる。
- わり算の筆算ができる。
- 分数の表し方が分かり、簡単なたし算、ひき算ができる。
- 簡単な小数の計算ができる。
- 角の大きさ、面積(cm², m², km²)(a, ha)が分かる。

《中学校への希望がもてる6年生》

- 小学校で習得すべき漢字がすべて読み、5年生までに習った漢字が書ける。(6年生は181字)
- 文章全体から、書き手の述べたいことを読み取ることができる。
- 事実と自分の考えを区別して書くことができる。
- 分数のかけ算・わり算ができる。
- 等しい比で表すことができる。
- 速さを求めることができる。
- 対称な図形の特徴や拡大図と縮図が分かる。
- 円の面積や角柱、円柱の体積を求めることができる。
- 比例や反比例の関係が分かる。
- いろいろなグラフの読み方が分かる。



保護者とのふれあい ホップ!

保護者は子どもに
「手をかける」
宿題の確認は保護者の
目で確認を!!

《習慣付けの1年生》

- 鉛筆を正しく持って、姿勢よく、ていねいに字が書ける。
- ひらがな、カタカナを、読んだり、書いたりできる。
- のぼす音(長音)、小さい「ゃ・ゅ・ょ」(拗音)、小さい「っ」(促音)「ん」(撥音)、助詞「は、へ、を」を適切に使い分ける。
- 声を出して、はっきりと読める。
- 80字の配当漢字のすべてが読める。
- 数を10のまとまりとしてみるができる。
- 1けたや簡単な2けたのたし算・ひき算ができる。
- 長さくらべができる。

保護者とのふれあい ステップ!

保護者は子どもに
「目をかける」
宿題は保護者の目の届
くところで励ましなが
ら!!

《分岐点を乗り越える3年生》

- 200字の配当漢字がすべて読み、2年生までに習った漢字が書ける。
- 国語辞典を正しく使える。
- 場面の様子がよく分かるように声に出して読める。
- 文の意味を考えて、句読点を適切に打てる。
- ローマ字を適切に読み書きできる。
- 3けたや4けたのたし算・ひき算ができる。
- 2けたや3けたのかけ算、わる数が10までのわり算ができる。
- 長さ(km) 重さ(g, kg, t) 時間(秒)の単位関係が分かる。
- 数直線上に小数を表したり、小数のたし算・ひき算をしたりできる。

保護者とのふれあい ジャンプ!

保護者は子どもに
「心かける」
宿題以外の学習に挑戦
できるよう知的好奇心を
育てよう!!

《学力の差がつく5年生》

- 185字の配当漢字がすべて読み、4年生までに習った漢字が書ける。
- 目的に応じて、音読・黙読・速読・朗読などの読み方ができる。
- 目的や相手、種類や方法を考えて文章を書く。
- 10倍、100倍、10分の1、100分の1の数を求めることができる。
- 小数のかけ算・わり算ができる。
- 分数のたし算・ひき算、簡単な分数のかけ算・わり算ができる。
- 平行四辺形、三角形、台形、ひし形の面積を求めることができる。
- 立方体、直方体の体積(cm³, m³)を求めることができる。
- 合同な図形の性質を理解し、書くことができる。
- 倍数と約数を求めることができる。
- 単位量あたりの大きさを求めることができる。
- 三角形と円周や角柱と円柱の特徴が分かる。

